



2020年11月11日

各 位

会 社 名 大和ハウス工業株式会社  
 (コード番号 1925 東証第一部)  
 代表者名 代表取締役社長 芳井 敬一  
 問合せ先 常務執行役員 IR室長 山田 裕次  
 電話番号 (06) 6225 - 7804

剰余金の配当（中間配当）及び  
2021年3月期業績予想・配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2021年3月期の通期業績予想及び配当予想を修正し、2020年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）を行うことを本日開催の取締役会において決議いたしましたので、下記の通り、お知らせいたします。

## 記

## 1. 剰余金の配当（中間配当）の内容

	決 定 額	直 近 の 配 当 予 想 (2020年5月14日公表)	(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)
基 準 日	2020年9月30日	同左	2019年9月30日
1株当たり配当金	50円00銭	40円00銭	55円00銭
配 当 金 総 額	32,707百万円	—	36,526百万円
効 力 発 生 日	2020年12月7日	—	2019年12月5日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

## 2. 2021年3月期連結業績予想の修正（2020年4月1日～2021年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	3,650,000	170,000	164,000	105,000	159.96
今回修正予想 (B)	4,000,000	258,000	243,000	130,000	198.05
増減額 (B - A)	350,000	88,000	79,000	25,000	—
増減率 (%)	9.6	51.8	48.2	23.8	—
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	4,380,209	381,114	367,669	233,603	351.84

### 3. 2021年3月期配当予想の修正

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想	40円00銭	50円00銭	90円00銭
今回修正予想		60円00銭	110円00銭
当期実績	50円00銭		
前期実績 (2020年3月期)	55円00銭	60円00銭	115円00銭

### 4. 剰余金の配当（中間配当）及び連結業績予想・配当予想の修正理由

当社は、「人・街・暮らしの価値共創グループ」として、お客様、取引先、従業員やその家族全てのステークホルダーの皆様の命と健康を守ることを最優先として企業活動を進めております。

新型コロナウイルス感染症（以下、COVID-19）拡大防止のため、4月、5月は、施工現場の一時休工、ホテル・商業施設等の一時閉鎖・時短営業の実施、営業活動の自粛等がありましたが、緊急事態宣言解除を受け、6月以降は対面営業を徐々に再開し、オンラインなどを活用した営業活動の多様化等も進めております。

事業別には、戸建住宅事業及び賃貸住宅事業等のハウジング事業領域においては、COVID-19の影響による将来への不安等により、依然として厳しい事業環境が続いておりますが、新しい働き方・住まい方への新たな需要に対応した提案の強化や、土地オーナー様の相続税対策における土地活用への根強い需要への対応を進めております。

また、商業施設事業及び事業施設事業等のビジネス事業領域においては、テナント企業様の投資意欲の減退や、インバウンド需要を見越したホテル建設の延期・中止等の影響を受けておりますが、データセンターなどの新たなタイプの不動産開発や、大型の複合開発への取組み強化等を進めております。

当第2四半期連結累計期間までの業績については、自社運営ホテルの稼働率低下の影響は引き続き受けはいるものの、既受注の請負工事の施工が順調に進捗していることや米国における住宅事業が堅調に推移していること、巣ごもり消費の拡大による物流施設開発へのニーズの高まりなどにより、当初の想定からは改善しております。

以上のことから、2020年5月に公表した業績予想を上回る見通しとなるため、2021年3月期の業績予想を修正いたします。

また、当社は、財務健全性を維持しながら、資本コストを上回るROEを創出し、株主価値向上のためのエクイティスプレッドを獲得することを財務戦略の基本方針に掲げております。株主還元の基本方針は、事業活動を通じて創出した利益を成長分野へ投資することにより、1株当たり当期純利益（EPS）を増大させることをもって、株主価値向上を図ることとしており、配当性向は30%以上として業績に連動した利益還元を行い、かつ安定的な配当の維持に努めております。

当期の利益配当金については、連結業績予想の修正に伴い、当初計画から年間20円増配の110円とさせていただきます、また、それにあわせて中間配当も10円増配の50円とさせていただきます。

以上